

産業建設委員長 山内 政



5. 調査日程及び結果

1) 田部原第1 9:40～

① 町道田部原18号線に接する田部原保育所北側の未舗装道路の改修。

答 町有地なので道路認定の議決を得た後、検討したい。

② 町道田部原1号線、2号線の舗装計画。

答 区の建設検討委員会での要望優先順位をつけた後に順次検討する。

③ 田島高校駅前旧町営住宅地の側溝悪臭と不衛生状態の改善。

答 側溝に流入する水源が無い現状である。地区住民相互で消防団の力を借りるなどして、年数回側溝の清掃をしていただきたい。(消火栓の利用)

④ 田部原・田部間の通学路歩道整備。

答 水路の反対側に歩道を整備することで実施に向けて計画中。

⑤ う回路で、県道混雑時横断が困難、仮信号等の設置。

答 状況に応じて南会津建設事務所等と協議を進めます。

2) 本町(他地区の要望もあり) 10:27～

① びわのかげ保育所への進入路が危険。

答 現状は改良したという認識。

② 大桃建設付近の交差点、点滅から点灯へ。

答 現状では道路幅が狭くて設置が出来ない状況。設置については公安委員会となります。

③ 関根木材の交差点に角きりが無い。都市計画法では、必置ではないのか。

答 現況は角きりを行なっている。

④ 後原・寺前線、降雪時はポールを抜くが、片道だけでもポールを立ててほしい。

答 現状でポールを立てると以前のように除雪がやりにくく、道路も狭くなり歩行に危険が生じるおそれがあるので、従来のおりとさせていただきたい。

⑤ 冬季除雪水路の水量が少ない。

答 冬期間は、水源地の水が減少してしまうので現状で対応していただきたい。

⑥ 除雪関係、町と民間除雪の時間が違う。大門の両側がそのままになっている。委託の時間が遅いから間に合わない。十字路では、除雪した雪をそのままにしておくから入れない。

答 出勤要請時間は直営、民間委託とも同じ時間であるが、除雪の量により多少の差がでることが考えられる。ご理解いただきたい。

⑦ ヨーク横にある水路管の口径が小さいため、水が飲めない。

答 都市計画の整備で対応していく。

3) 後原 10:50～

① 田沢沼の浚渫、整備。

答 現況の沼に茂る雑木等の撤去を実施する。

4) 藤生 11:22～

① わらび山までの林道300mと500mの2箇所、800mと修繕を希望したい。

答 すでに整備済みです。

② 永田方面から右折してすぐの山側の側溝、フタがないため危険である。通学時や積雪時水路に転落する危険有り。

答 工法を検討したい。

③ 小塩1号橋下の土砂撤去をお願いしたい。

答 遅くとも24年度早々には実施したい。

④ 集落内向坪付近町道にガードレールを設置してほしい。

答 工法を検討したい。

5) 福米沢 12:10～

① 鹿楽沢、堀の改良。

答 現在は該当する補助事業がないため、「きめ細かな」交付金事業のような事業があるときに検討する。

② 国道横断暗渠が狭く、耕地に水が溜まる。暗渠の入れ替えと連結する側溝の改良。

答 以前、県に要望した際、暗渠の整備により下流で同じ被害を受ける恐れがあることから、下流の水路整備を実施しないうちは、できない旨の回答があった。なお、下流水路の整備については、受益者負担金があることから福米沢地区では対応できない現状がある。

6) 内川、 13:45～2:30 終了

① かしの木沢。

答 砂防ダムを嵩上げする。

② 糸沢。

答 砂防施設として工事が発注される。

③ 流沢。

答 橋梁工事を優先的に復旧工事する。

④ 黒瀬、深瀬土砂撤去。

答 林道は復旧工事として査定終了、農地は土砂撤去、復旧の査定終了。

耻風

① 山先地内土砂崩壊地。

答 緊急治山事業として工事が行なわれる。

② 鬼丸山。

答 通常治山工事として工事が行なわれる。

③ かねやまこソバ畑、国道下農地土砂撤去。

答 すでに工事発注済み。

④ 朴地区の農地。

答 水路は原型復帰、土砂は搬出する計画。

6. 総 括

・災害復旧を除き各地区ともそれぞれ懸案事項である。町全体の要望を踏まえて緊急性、危険性等を踏まえて予算化されるのであろうと推測されるが、委員会としては常に地域の課題として念頭におかなければならないだろう。